

## 令和元年度 四日市市環境活動賞受賞者紹介

### ●受賞団体

竹谷川の蛍と桜を守る会

キオクシア株式会社

### ●表彰式

令和元年12月7日（土曜日）にじばさん三重6階で開催しました「四日市公害と環境未来館環境フェア」中で表彰式を行いました。



# 令和元年度 四日市市環境活動賞 受賞者 竹谷川の蛍と桜を守る会



平成12年、荒れ果てていた竹谷川をどうするか、当時の自治会長だった石崎会長の呼びかけで「竹谷川の蛍と桜を守る会」が結成された。県地区の憩いの場になるようにと一人一人が出来る活動をスタートした。



強風で倒れた木の伐採を行う会員

## 竹谷川清掃

定期的に行われる会員によるごみ拾い、草刈り、木の伐採作業。また、毎年恒例となっている大池中学校の生徒とごみ拾いを実施



川岸・土手・川の中のごみ拾い



大池中学校の土曜活動で参加した生徒達とごみ拾いの実施



ホタルの説明を熱心に聴く児童たち

## ホタルの学習会



竹谷川の蛍が掲載されている写真集



女性会員さんとカワニナを見る児童たち



ゲンジホタルの一生について



小学校4年生の総合学習授業風景



亀もあちこちに出没

## 県地区の憩いの場、竹谷川



「ようこそホタルと桜のまちへ」(竹谷川に設置された小学生最優秀作品)

日頃の草刈り、枝の伐採等のお陰で、今年も見事な桜が咲きました



可愛いカルガモの親子



桜まつりに披露されたあがた音頭

令和元年度 四日市市環境活動賞 受賞者

キオクシア株式会社 四日市工場

●表彰活動の内容

1. ども環境授業

- 四日市市と連携し、近隣小学校(2~3校)で環境授業を実施(2006年~)
- 新たに「四日市公害と環境未来館」での環境教室を開始(2018年~)
- 累計受講者数は約3,000名



2. フクロウ保護活動支援

- 四日市西高校、三重県、関係3市町と「みえ生物多様性パートナーシップ協定」締結(2018年)
- 観察機材の設置・動作確認・調整を通じて、四日市西高校によるフクロウ保護活動を支援



3. 資源物回収を通じた地域・社会貢献

- 多くの従業員が活動に参加し、資源の有効活用に加え、資源の売却益を社会貢献に活用
- さらなる環境意識向上のため、従業員がプレゼンターとして直接、寄贈する取り組みを推進中



●活動の内容(詳細)

2. フクロウ保護活動支援

- 当工場は、「みえ生物多様性パートナーシップ協定」制度を活用し、三重県の準絶滅危惧種フクロウの保護活動に取り組んでいる四日市西高校、三重県、関係3市町と協定を締結
- 四日市西高校が三重県民の森に設置した巣箱の一つに当工場の従業員有志がソーラーパネルやカメラを設置し、動作確認・調整を実施
- 今まで良く分かっていなかった、フクロウの生態を動画で確認



3. 資源物回収を通じた地域・社会貢献

- 不用品や資源回収による環境を通じた社会貢献活動を次々と展開
- 従業員のCSR意識もさらに向上



●活動の目的

キオクシア株式会社 四日市工場は、本業であるNAND型フラッシュメモリ製品の製造を通じた省エネ等の環境活動に加え、「教育支援」「地域共生」「生物多様性保全」を軸とした活動を展開し、良き企業市民として、より良い地球環境の実現と社会の発展に貢献することをめざしています。

- 教育支援 ・ ・ ども環境授業、環境インターンシップ(三重大学)
- 地域共生 ・ ・ 不要品・資源回収による環境を通じた社会貢献、自治会との環境連絡会  
 { カレンダー・手帳、ペットボトルキャップ、社内バザー、書き損じハガキ、使用済み切手、羽毛製品、コンタクトレンズケース、アルミ缶、古本 }
- 生物多様性保全 ・ ・ フクロウ保護活動(みえ生物パートナーシップ協定)

●活動の内容(詳細)

1. ども環境授業

- 四日市市と連携し、子どもたちに地球温暖化について考えてもらうため、2006年から近隣小学校での環境授業を実施
- 家庭でできる省エネ活動を話し合い、発表することで地球温暖化への「気づき」を促進
- 2018年から「四日市公害と環境未来館」での環境教室を新たに開始
- 累計受講者数は約3,000人



●経歴(概要)

1996年~ 工場設立当初から環境を意識した活動を開始。ISO14001規格が制定される以前の1996年2月にBS7750認証を取得して以降、23年にわたって環境負荷低減活動を展開※1996年10月にISO14001認証取得

2006年~ 近隣地域へ社会貢献できる活動として、ども環境授業を開始

2007年~ 従業員全員の環境意識を高める活動として、資源物回収を開始(徐々に活動項目を増加)

2018年~ 三重県が2017年に制定した産官学による「みえ生物多様性パートナーシップ協定」制度を活用し、フクロウ保護活動支援を開始

●今後の予定

1. ども環境授業  
四日市市と連携し、教育内容の充実を図る
2. フクロウ保護活動支援  
四日市西高校と連携し、観測機材の機能強化を推進中。今後も地域の生物多様性保全に積極的に取り組む
3. 資源物回収を通じた地域・社会貢献  
資源物の回収を継続・拡大し、従業員のさらなる環境意識向上を図る